12年の「わが店の売れ筋商品」

「マスキングテープ」が再び1位

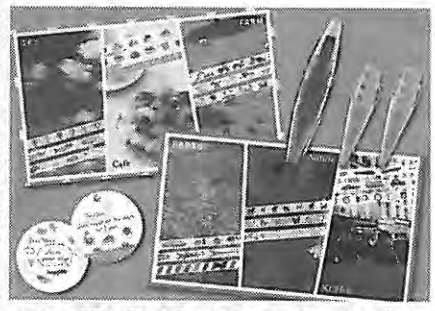
「デコラッシュ」人気も急上昇

毎号掲載している「わが店の売れ筋商品」で、昨年一年間で挙げられた商品を集計してみたところ、二十九回の掲載中、「マスキングテープ」が十七回名前が挙がり、昨年に続き第一位に。文具店頭の売れ筋として完全に定着した。これに続いたのが同様にデコ関係のプラス「デコラッシュ」で十五回。三位は大人気で品切れが続出したパイロットコーポレーション「フリクションボール3」という結果に。同数で「ノート」という回答もあり、ノートブームもまだまだ続いているようだ。

今回集計した「わが店の売れ筋商品」は、二〇一二年一月十五日号掲載のキムラヤ（川越市）から十二月十五日掲載のitoya topdrawer（港区）までの二十店二十九回分。年の前半と後半に二回アンケートをお願いした店があるので、回答店数では及ばないものの、それでも六割近い回答を得た。二月五日号の赤えんぴつによる「卒業用のデコグッズとしておすすめ」という回答から、十一月五日号のインクポット昭和店の「相変わらず売れてます」という回答まで、一年間にわたって登場し続けた。数年前から有力な売れ筋として名前が上がり続けているが、勢いが衰えないのはすばらしい。また、文具店の売れ筋商材として定着していると考えられる点もありがたい。「年々売上UPしています」（米子市・ぶんぶん堂米子店）、「バレンタインの時期ということもあったのでしょうが、色々なアイデアで幅広く使われているようです」（京田辺市・大栄）、「各メーカー競ってかわいいテープを出してきます」（石巻市・ナリサワステーショナリーボックス）、「〝かわいいテープ〟として選ばれるようです」など、各店のコメントも落ち着いて観察する風になってきた。

〈デコラッシュ〉

デコラッシュは、ペン感覚でノートや手帳を簡単に可愛く飾れるペンタイプのデコレーションテープ。プラスから二〇一一年四月二十五日に発売された。以来数多くの新柄テープや限定カラー本体などを発売して人気を盛り上げてきた。



次々に新柄を投入するのもデコラッシュ人気の秘密

アンケートでは、一月二十五日号木阪賞文堂柳井中央店の「引くだけで簡単デコに皆が集中。今後季節ごとに替えテープが出てくると、通年定番商品化への期待大」が初出。以降、「女の子から大人の女性まで。リピート多し」（伊那市・赤えんぴつ）、「次々に新しい柄が登場し、女性に圧倒的人気です」（那須塩原市・タカダ西那須野本店）、「新しいシリーズが出るたびにファンが増えている。使い方の提案を強化していきたい」（福岡市・雑貨館インキューブ木の葉モール橋本店）、「中学生をメーンに人気。ノートや手帳を簡単にデコレーションできます」（世田谷区・伊東屋玉川店）、「本体、カートリッジとも根強く人気。限定柄を求めるリピーター多数」（福岡市・雑貨館インキューブ木の葉モール橋本店）など、様々なコメントと共に年間を通じて売れ筋に挙がってきた。

女子学生の支持が圧倒的なこと、続々発売する限定柄に対する人気が高いことなどから、当面この人気は続くのではないだろうか。

〈フリクションボール3〉

発売当初品薄で、入荷してもすぐ売り切れるという状態がしばらく続いた消せるボールペンの三色版。

アンケートでは、「入荷するたびに完売してしまい残念」（伊那市・赤えんぴつ）、「入荷してもすぐ完売してしまう程の人気」（米子市・ぶんぶん堂米子店）、「単色も売れますが、多色ペンの売れ行きが順調です」（石巻市・ナリサワステーショナリーボックス）、「書いて消すボールペンの存在は老若男女すべての年代層に浸透したように感じます」（昭和町・インクポット昭和店）などといったコメントが寄せられた。今回は「フリクションボールメタル&ウッド」や「フリクションボールノック式」など別項目を立てて分類したが、「フリクションシリーズ」という観点で合計すると二十二回答というこ とで圧倒的一位。タイムラグを取りながら定期的に新製品を出してくるフリクションシリーズのプロモーション手法は、人気の拡散・維持という面から見ると、非常にうまい方法だと言わざるを得ない。

〈ノート各種〉

各社のノートが個別に上がっていたのをまとめて集計した。但し、プレミアムC.D.ノート（アピカ）やツイストリングノート（LIHIT LAB.）、エンディングノート（コクヨS&T）など意味合いが違うと思われるものは別集計とした。

売れ筋ノートとして具体的に名前が上がったのは「figurareノート」（アピカ）、「キャンパスノート」（コクヨS&T）。「ドット付罫線ノート」（コクヨS&T）ももちろん上がっており、同製品が巻き起こしたノートブームはまだまだ健在と言えるようだ。

〈その他〉

フィットカットカーブ（プラス）は昨年一月十二日の発売後、五月二十五日号で初登場後、コンスタントに売れ筋に上がり続けた。「サクサク切れる手応えが女性に人気のはさみです」（昭和町・インクポット昭和店）、「実演などでも好調だったが、テレビや新聞での紹介後急激に売り上げ上昇」（福岡市・雑貨館インキューブ木の葉モール橋本店）など、切れ味の良さがマスコミで伝わると同時に人気に。

今回は万年筆や「第五の筆記具」という触れ込みの「パーカー インジェニュイティ」の名前も多く出てきたのが特徴的。万年筆では、年末あたりから「コクーン」（パイロットコーポレーション）が売れているという声が、アンケート回答や、その他企画で直接取材した店舗で多く聞かれたため、次ページで取り上げた。

当初出荷が間に合わず、入荷した瞬間に売り切れという事態に。

2012年「わが店の売れ筋商品」（3回以上回答があった商品を集計）

回数	名　称	発売元	概　要
17	マスキングテープ	各社	昨年に続き回答店が最も多かった。昨年の23店回答に比べるとさすがに落ち着いてきたか。
15	デコラッシュ	プラス	こまめに発売される新柄や限定柄の効果もあり、人気が長く持続している。
11	フリクションボール3	パイロットコーポレーション	入荷が安定してからは、不動の売れ筋に。
11	ノート	各社	束ノートも含め、通常用途のノートを集計。まだまだ売れ筋。
10	フィットカットカーブ	プラス	ベルヌーイカーブ刃の使い心地＋価格訴求力。年末もまだまだ売れ筋に名前が上がってきた。
9	スタイルフィット	三菱鉛筆	元々の人気に限定カラーの追加などが適宜行われて、人気衰えず。
9	ハイテックCコレト	パイロットコーポレーション	相変わらずな人気を誇る組み合わせ筆記具の先駆けシリーズ。
8	フリクションボールノック	パイロットコーポレーション	すっかり定番ボールペンとして普通に売れ続けている消せるボールペン。男性ユーザーも多い。
7	ケズリキャップ	シヤチハタ	昨年後半大人気となったペットボトルに付ける鉛筆削り器。この春も人気は続きそうだ。
7	シール	各社	ここ数年で各店のシール売場が相当拡大しているのは確実。それだけ売れるということだ。
6	クルトガ	三菱鉛筆	どんどん出る限定カラーがそれぞれ人気になり、勢いを維持している。
6	スティッキールはさみ	サンスター文具	携帯用ハサミとして女性に人気。化粧品的な印象も売れ行きを助けた。
5	プレミアムC.D.ノートブック	アピカ	1,000円越え高級ノートブームの立役者。
4	万年筆	プラス	パイロットコーポレーションのコクーンが人気。次ページで取材記事を掲載。
3	ツイストリング ノート・メモ	LIHIT LAB.	従来なかった中紙を抜き差しする機能が受けた。学生のまとめ買いが目立つ。
3	フリクションボール メタル&ウッド	パイロットコーポレーション	使いやすく、質感も高いのが人気の秘密。
3	ハリナックスコンパクト	コクヨS&T	発売前から問い合わせが来ていた店舗もあり。ハリナックスの人気をコンパクト性で更新した。
3	ネオクリッツ	コクヨS&T	ペン立てになるペンケース。狭い机の上でやりくりする中高生に大人気。
3	ジェットストリーム	三菱鉛筆	「0.5」なども合計して計算。定番カラー以外のかわいい色も大人気。
3	パーカー インジェニュイティ	ニューウェルラバーメイド	「自分用、ギフト用に同じように売れている」という店舗も。時期を問わず売れていた。
3	やることリスト	三菱鉛筆	脱力系イラストとフリーハンド風罫線が特徴のToDoリスト。主婦に大人気。
3	エンディングノート	コクヨS&T	潜在需要の掘り起こしに見事成功。「人とのおつきあいを大事にするノート」の名も上がった。

アンケートに協力頂いた店舗（掲載順）

店　名	概　要
キムラヤ	1月15日号、7月15日号掲載。埼玉県川越市。川越駅前から伸びるクレアモール商店街で営業。売場面積約320㎡。
木阪賞文堂柳井中央店	1月25日号、11月25日号掲載。山口県柳井市。加工サービスとパーソナル文具に力を入れている。売場面積は約100㎡。
赤えんぴつ	2月5日号、9月5日号掲載。長野県伊那市のロードサイド店。バラエティに富んだ品揃えと幅広い客層が特徴。売場面積約330㎡。
ぶんぶん堂米子店	2月15日号掲載。鳥取県米子市。境港市のきさらぎが、大型書店に周辺では初の大型文具専門店として出店。売場面積約300㎡。
大　栄	2月25日号、8月25号掲載。京都府京田辺市。文具の「Daiei」とファンシーと雑貨の「Sento-Krei」の2店舗構える。売場面積約280㎡。
ステーショナリー三省堂天王寺	3月5日号、9月25日号掲載。大阪府大阪市。JR天王寺駅の「天王寺MiO」に文具単独で出店。売場面積約350㎡。
タカダ西那須野本店	3月15日号掲載。栃木県那須塩原市で営業する大型ロードサイド店。売場面積約858㎡。
上野文具鹿沼店	3月25日号掲載。福田屋百貨店鹿沼店に出店する専門店。ファミリー層をメーンに約330㎡の広い売場で対応している。
文具の蔵Rihei	4月5日号、9月25日号掲載。JR身延線西富士の宮駅商店儀で200年商売を続けてきた。売場面積約230㎡。
ナリサワステーショナリーボックス	4月15日号掲載。JR石巻駅近くに立地する有力文具店。売場面積は約300㎡。
文具の文蔵	5月15日号掲載。埼玉県さいたま市。南浦和駅から徒歩15分の住宅街で営業。売場面積約43㎡。
インクポット昭和店	5月25日号、11月5日号掲載。山梨県昭和町。甲府市に隣接する昭和町のロードサイドショップ。売場面積約500㎡。
伊勢治書店本店	6月5日号、10月25号掲載。神奈川県小田原市の老舗。文具は2階で展開。売場面積約218㎡（文具）。
雑貨館インキューブ木の葉モール橋本店	6月15日号、12月5日号掲載。福岡県福岡市。地下鉄七隈線橋本駅前にオープンした商業施設に出店。売場面積約825㎡。
伊東屋玉川店	6月25日号掲載。東京都世田谷区。玉川高島屋S.C.に出店する専門店。売場面積2フロアで約568㎡。
丸善松本店	7月5日号掲載。長野県松本市。松本駅近くの商業施設でえ3フロア使い営業する大型書籍兼業店。文具は1Fで495㎡で展開。
京王アートマン聖蹟桜ヶ丘店	9月15日号掲載。東京都多摩市。昨年2月にリニューアル、文具フロアが3階から4階に移動した。売場面積は約660㎡。
丸善立川伊勢丹店	10月5日号掲載。東京都立川市。JR立川駅前の伊勢丹立川店6階で営業。売場面積307㎡。
うさぎや倉敷西店	10月15日号掲載。岡山県倉敷市。一昨年オープンしたうさぎや5号店。売場面積は375㎡と一番小さいが店作りに工夫を凝らしている。
itoya topdrawer東京ミッドタウン店	12月15日号掲載。東京・港区。東京ミッドタウン・ガレリア3Fに出店している伊東屋の新コンセプトショップ。売場面積約63㎡。